

令和7年度 第11回常務理事会 議事録

(公社) 大分県臨床検査技師会

1	開催日時	令和8年2月25日(水)	18:30~
2	開催場所	大分県臨床検査技師会事務所(駕野)	現地およびWeb
3	出席者		
	(1) 現地参加	丸山,立川,小松,濱野,矢野,渡部	
	(2) Web参加	八尋,宮本	
4	欠席者		
	(1) 事前報告あり	三浦	
	[参加者数]	8/9(88.9%)	※過半数の出席が確認されたため、本会議は成立したことを宣言する。
5	議長	丸山 晃二 代表理事	

6 報告事項

(1) 会長業務執行状況(予定を含む)

- ① 2/06:九州支部幹事会WEB(九州学会抄録電子化, 学術奨励賞選考方法など)
- ② 2/15:大分県臨床検査学会(ピーコン)参加者:137名
- ③ 2/19:医師会精度管理反省会
- ④ 2/21:令和7年度 地区合同研修会(会員向け企画⇒長沢日臨技次期会長来県)

(2) 副会長実務業務執行状況(予定を含む)

- ① 2/06:九州支部幹事会WEB(九州学会抄録電子化, 学術奨励賞選考方法など)
- ② 2/15:2026年度九州支部医学検査学会(ピーコン)打合せ:千知岩様
- ③ 2/19:医師会精度管理反省会
- ④ 2/21:令和7年度 地区合同研修会(会員向け企画⇒長沢日臨技次期会長来県)

(3) 副会長総務業務執行状況(予定を含む)

(4) 事務局業務執行状況(予定を含む)

- ① 一斉送信メール実施. 研修会・イベント案内.
- ② 発簡文書24通作成.
- ③ 会員専用ページ:ログインID・パスワードの発送完了

※住所変更が適切でない技師いる

(5) 経理部業務執行状況(予定を含む)

- ① 1/29 日臨技助成金(+16,000円)
- ② 2/2 ドコモ携帯料金+事務所Wifi(11,144円)
- ③ 2/2 セコム(16,170円)
- ④ 2/3 コピー機レンタル代(11,330円)
- ⑤ 2/12 九州支部学会前渡金(200,000円) ⇒松田学会経理部長
- ⑥ 2/12 前渡金(200,000円) ⇒甲斐経理副部長
- ⑦ 2/12 駐車場代(30,000円) ⇒寒田自治会様
- ⑧ 2/13 県学会講演集印刷代(182,160円) ⇒集英社様
- ⑨ 2/13 県学会講演集郵送代(58,410円) ⇒集英社様
- ⑩ 2/13 検査と健康展返金(687円) ⇒日臨技様
- ⑪ 2/13 学術表彰賞状代(22,880円) ⇒中央印刷様
- ⑫ 2/13 コピー機使用料(2,970円) ⇒キングテック様
- ⑬ 2/18 事務所電気代(6,004円)
- ⑭ 2/18 リハビリテーション研究会会費(20,000円)
- ⑮ 通帳残金(2,006,753円)⇒通帳残金(1,205,443円) ⇒2月19日現在

(6) 学術部業務執行状況(予定を含む) 別添資料あり

- ① 1/31:第4回病理細胞部門研修会

開催終了:参加者(31)名

②	2/14：第4回輸血細胞治療部門：「輸血に関わるインシデント」「つなげる、伝える～みやくみやくと～」	開催終了：参加者（47）名（内賛助会員7名）
③	2/15：令和7年度大分県臨床検査学会	開催終了：参加者（137）名（会員131，賛助会員4，非会員2）
④	2/18：第2回臨床検査総合部門研修会「認定認知症領域検査技師取得に向けて」	開催終了（Web）：参加者（19）名
(7)	組織部業務執行状況（予定を含む） 別添資料あり	
①	2/02：第9回組織部部会開催	議事録参照
②	2/21：令和7年度地区合同講演会 於 平松総合医療専門学校	開催終了：参加者（ ）名 WEB（ ）名
③	3/02：第10回組織部部会 開催予定	開催予定
(8)	企画部業務執行状況（予定を含む） 別添資料あり	
①	R8/3/1：別府CKDイベント（別府市より）	協力予定：議題に取り上げます
(9)	その他 別添資料あり	

7 議題

(1)	精度管理試料の作製について : 会長 丸山会長より説明あり。 ・大久保福岡県技師会会長より今後の精度管理試料の作製について確認あり。 ・長崎県は福岡県への作製依頼を断念するようである。 ・以前も検討したが自前で作製するための資材調達・人員確保は困難。 ・大分県は次年度分までの試料は確保している。 ・次年度も今後の精度管理試料の確保について対応を検討する必要がある。	
討議内容		
決定事項	状況を全員で確認した。	
(2)	3/10：災害時多職種意見交換会への参加について : 会長 大分県医療政策課の松岡様からの依頼 日時：3月10日（火）19時～21時 場所：大分県庁 本館2階 正庁ホール ※切：3月3日（火）別添出席連絡票にて回答	
討議内容		
(決定事項)	①丸山会長、八尋副会長が出席する。 ②立川事務局長より出席連絡票を提出。	
決定事項	決定事項①②について、全会一致で承認された。	
(3)	次年度学術部役員について（進捗状況） : 学術部長 各部門に意志確認中。 ※部門長の変更は日臨技九州支部へ書類を提出しなければならない。	
討議内容		
(決定事項)	・次回常務理事会までに新規部長および部門員を報告できるようにする予定。	
決定事項	決定事項について、全会一致で承認された。	
(4)	【継続】R8/3/1：別府市より別府CKDイベントでの尿検査実施について。 : 企画部長 ・8時集合 ・9時～10時30分までがピーク。 ・実施検査は、尿検査と骨密度測定。 ・人員は10名程度必要（尿検査、骨密度測定、説明） ※現在5名参加予定。 ・骨密度測定装置について・・・点検を依頼したところ故障していた。 ⇒当日は代替機で対応。点検費用1万円程度は発生する。	
討議内容		
(決定事項)	①別府在住の技師を中心に人員確保を行う。 ②骨密度測定について、当日は代替機で対応することとする。 ③点検費用1万円程度は発生する。	

決定事項	決定事項①②③について、全会一致で承認された。
(5)	【継続】 3 / 0 8 : 令和7年度大分県地域リハビリテーション研究会研修会 : 企画部長
討議内容	・ ｽ切 3 / 4. (決定事項) ・ 技師会ホームページに案内を掲載する。矢野組織部長対応。
決定事項	決定事項について、全会一致で承認された。
(6)	令和 8 ・ 9 年度日臨技理事について : 会長
討議内容	・ 小松事務局次長を推薦することとする。 ※丸山会長より説明あり。 ⇒ 今後のことを考えて会長との兼務を止める (他県も兼務を止める傾向にある) ⇒ 常務理事または理事の中の人材が適任と考える。
	(決定事項) ① 令和 8 ・ 9 年度日臨技理事に小松事務局次長を推薦することとする。 ② 立川事務局長から九州支部平野様へ報告する。
決定事項	決定事項①②について、全会一致で承認された。
(7)	第 3 回理事会開催日時について : 事務局
	第 3 回理事会開催の日程調整に伴い、その他会議日程を調整した。
討議内容	[追記] 次年度事業計画書について ⇒ 3 / 1 6 の常務理事会で承認。 ⇒ 3 / 2 5 の理事会で承認。 ⇒ 3 / 2 6 以降に一木先生へ提出。 ⇒ 登録、今年度中の登録が必要。
	(決定事項) ① 第 3 回理事会を 3 月 2 5 日 (水) に開催する。 ② 第 1 2 回常務理事会を 3 月 1 6 日 (月) に開催する。 (WEB) ③ 第 1 0 回九州支部学会実行委員会を 3 月 1 6 日 (月) に開催する。 (WEB) ④ 学術部会議を 3 月 1 1 日 (水) に開催する。 ⑤ 第 1 2 回組織部会は中止とする。
決定事項	決定事項①～⑤について、全会一致で承認された。
(8)	【継続】 九州支部医学検査学会について (進捗状況) : 学術部長
討議内容	詳細は第 9 回学会実行委員会議事録確認 1) 各部門企画の進捗状況について ⇒ 3 月中をめどにシンポジウムの内容を決定し、シンポジストの選出を行う ⇒ 3 月の学術部会で、部門企画開催日程の調整を行う 2) 特別講演や文化講演について (下段参照) 3) プログラムについて ⇒ 前回大会を参考に作成 4) 一般演題募集要項 ⇒ 3 月中に作成および校正を行い、4 月から募集開始 募集期間は 4 月～5 月の 2 ヶ月間 (追加募集期間は 6 月初旬)
	濱野部長 (案) ・ 地域医療活性化 (医師の地域偏在) への取り組みについて ・ 医療研究支援 (高度医療人材育成拠点: METIS) ・ 医療分野における生成 AI の運用 (Panorama AI) ・ 地域医療と AI 研究 (Panorama AI) ・ 走る診察室「医療 Ma a S 車両」を利用した無医師地区での活動について ・ 日本における西洋医学発祥の地に関する話題 ・ 災害時のリハビリ活動について (J RAT) ・ 気候変動による環境変化 ・ 高崎山のサル社会 ・ イルカの生態 ・ 災害・防災に必要な人材育成について (CERD) ・ 災害シンポジウム (南海トラフに備えて) (決定事項) 再度、理事の方にはメールにて意見・案を募る。
決定事項	決定事項について、全会一致で承認された。

(9) 【追加議題】骨密度測定装置の修理について : 企画部長

R 8 / 3 / 1 : 別府市より別府CKDイベントに向けて, 装置を点検したところ故障していた.
⇒故障の原因は基盤の可能性が高くその場合は高額な修理費用となる.
⇒装置定価は100~300万円程度.
⇒8年前にInbodyと同時購入. (合わせて160万円程度か?)
⇒骨密度測定装置のレンタル料は1回5万円程度.
⇒8年間の使用頻度は5回程度.

討議内容

(決定事項)

- ①骨密度測定装置の修理は高額な修理費用が発生するのであれば行わない.
- ②今後イベント等で骨密度測定を実施する場合はレンタルすることとする.

決定事項 決定事項①②について, 全会一致で承認された.

補足・追記事項

8 次回開催予定 第12回常務理事会

(1) 日時 令和8年3月16日 (月)

(2) 場所 We b開催